

ピュアキッズスクール “ネットトラブルについて”



石川県警察本部 生活安全部の方からお話を聞きました！

みなさんは、スマホをはじめとした自分専用の通信機器を持っていますか。今日、警察の方に紹介していただいた事例は、すべて県内の中学生のものである、とのことでした。決して他人事ではなく、身近にある問題です。

○SNSはたくさんの危険があって、怖いなと思いました。嘘の情報を書くのは、自分では嘘だとわかっているけど他の人は本当だと思ってしまふかもしれないのでやってはいけないと思いました。自分の写真ならまだいいけど、許可をとらずに友達や他人の写真を載せるのは罪になるかもしれないのでやりたくないなと思いました。「何で来るの？」などの文面だけを見ると別の意味を持ってしまふ言葉はなるべくつかわないようにしたいです。

○ネットのちょっとしたメッセージの送り間違いや勘違いで、現実でのいじめや犯罪につながるということがわかりました。このことから、メッセージを送り合うときには変換には十分に気をつけて考えながらしていきたいです。またネットではなんでも投稿できるけど、例えば自撮り写真を投稿すれば今いる場所がすぐにわかるし、友達の名誉毀損の犯罪につながるし、なにか投稿するときは気をつけ、確かめていきたいです。

○私は結構写真を撮るのが好きだけど今話を聞いて、写真は「ここは取っていい場所なのか」「撮っても場所を特定されないか」ということをしっかり注意して写真を撮りたいと思いました。また、友達にメッセージを送るときは「これ送ったら、悲しむかな」「これ送ったらどう思うだろう」ということを毎回頭に入れてメールのやり取りをしていきたいです。そして何かあったら両親にしっかりと相談したいと思います。

○もし、今日例えで出されたようなことがあったら、ネットは元の画像を消しても絶対消えないから一生残ってしまうし、自分はやっていないのにどんどん話が広まっていくのが怖いと思いました。また、そのようなことが犯罪にあたることに驚きました。私はこれから今日学んだことをしっかり頭に入れてインターネットを使いたいと思います。そして、ネットに何かをあげることになったらしっかりと考えたいと思いました。

“まあ、いいか”“これくらい大丈夫だろう”“おもしろいから…”様々な場面で、自分に甘い言葉、無責任な言葉が聞こえてきます。あなたにも思い当たることはありませんか？または今までありませんでしたか？そういうときの判断は正しいのでしょうか？間違えているのでしょうか？ほとんどの場合が、いけないことであつたり、他人に迷惑をかけることになったり…プラスのことではないですよ。今回の内容は身近にあることでさらに犯罪にもつながることがわかりましたね。よりよい判断、行動ができるようになりましょう。

そのときどう動く

～保護者の皆様～

中学生のスマホ所持率が年々高まり、それに応じてネットによるトラブルやいじめも年々増えています。おうちでの利用のルール、また責任のある使い方等をお子様と確認してください。